

2019.11. 1 No.171号

社会福祉法人下松市社会福祉協議会  
〒744-0022 下松市大字末武下617番地2  
下松福祉センター内  
TEL 41-2242 FAX 41-2330  
<http://www.kudamatu-syakyō.or.jp/>



## じぶんの街を良くするしくみ

### もくじ (主な内容)

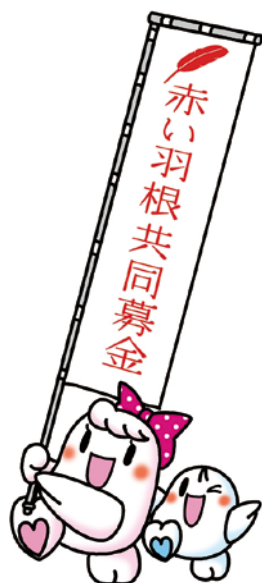
赤い羽根共同募金	2, 3P
第42回「愛のバザー」	4P
活動レポート	5P
善意の花束	6P
ボランティア探訪	7P
掲示板	8P

皆さまの温かいご支援に支えられ、今年も10月1日から、「赤い羽根共同募金運動」が全国一斉に始まりました。

下松市共同募金委員会では、市内の4店舗で共同募金運動の始まりを告げる街頭募金を行いました。

お寄せいただいた善意の募金は、下松市の福祉の充実に役立てられます。

市民の皆さまのご参加とご協力をお願いいたします。



## 赤い羽根共同募金運動展開中！

【運動期間】 10月1日～ 12月31日

今年も 10月1日から 12月31日まで赤い羽根共同募金運動が実施されます。赤い羽根共同募金は、高齢者、障がい者、子どもたちなど地域の福祉活動を支援する募金です。災害時には、「災害ボランティアセンター」の設置や運営などの被災地支援にも役立っています。

皆様のあたたかいご協力をお願いいたします。

### 赤い羽根共同募金、歳末たすけあい募金のつかいみち

平成 30 年度の下松市の実績は、12,392,199 円でした。

～皆さんの募金が、私たちが暮らす地域づくりの様々な場面に生かされています～

#### ◎ 高齢者のために

4,215,556 円

ふれあい食事サービス事業、シニアクラブへの活動助成として

#### ◎ 子どもたちのために

300,000 円

子ども会活動助成、こども 110 番の家のぼり旗整備費として

#### ◎ 障がい者のために

1,110,000 円

各当事者団体の活動助成として

#### ◎ 母子家庭のために

110,000 円

当事者団体への活動助成として

#### ◎ 地域の福祉活動のために

1,900,000 円

地区社協の育成と活動を支援するための浄財、ふれあい交流ベンチ整備費として

#### ◎ 県内の社会福祉団体等のために

4,478,000 円

社会福祉整備事業、社会福祉団体への活動助成として

#### ◎ 歳末たすけあいのために

278,643 円 (昨年末に配分されました)

年末施設見舞金、ひとり親世帯見舞金として



～期間中に、いろいろな形での募金を行いますので、皆さんの善意をお待ちしています。～

## 募金の種類

### 戸別募金

自治会を通じて、各世帯に協力を呼びかける募金です。

### 学校募金

小・中・高校に協力を呼びかける募金です。

### 法人募金

市内の企業や法人などに協力を呼びかける募金です。

### 職域募金

企業や団体の従業員等に協力を呼びかける募金です。



赤い羽根共同募金

### 街頭募金

街頭で直接協力を呼びかける募金です。

## 赤い羽根「福祉活動支援事業」助成金

山口県共同募金会下松市共同募金委員会では、地域福祉活動やボランティア活動等市内の団体が行う地域福祉活動を財源面で支援します

募集期間 令和元年 11月1日～11月30日

#### ▼ 対象となる団体

- ・地域福祉向上のための福祉活動を行う団体で、少なくとも1年以上の活動のある団体
- ・1年以内に設立された団体で、住民の福祉向上に効果が認められる事業を計画する団体

#### ▼ 対象事業

- ・高齢者を支援する活動
  - ・障がい児（者）を支援する活動
  - ・児童、子育て支援に関する活動
  - ・その他地域福祉活動に寄与する団体
- ※ただし、団体の運営に要する経費や趣味及び娯楽性の高い備品等は対象外です。

#### ▼ 事業時期

対象とする事業は、令和2年4月から翌年3月までの活動

#### ▼ 助成限度額

1団体 20万円以内

#### ▼ 審査

下松市共同募金審査委員会を経て決定



昨年度助成事業（ほしの会セミナー）

資料請求  
問い合わせ先

下松市大字末武下 617-2 下松福祉センター内  
山口県共同募金会下松市共同募金委員会（下松市社会福祉協議会） ☎④12242

お気軽にご相談ください。



第42回

# 愛のバザー開催

9月8日、ほしらんどくだまつ（下松中央公民館）で第42回「愛のバザー」を開催しました。

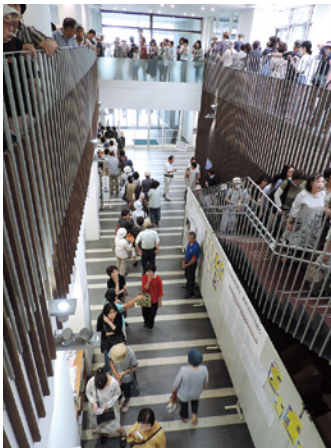
「愛のバザー」は市民の皆さんに福祉活動への参加と協力を呼びかけ、善意とボランティアの輪を広げ、福祉に対する関心と理解を深めていただくとともに、各種福祉団体の活動を財源面から支援するため、毎年9月の第2日曜日に開催しているものです。

バザーの開催にあたっては、各種関係団体、ボランティアグループ、関係者の皆さんに、物品の仕分け整理、価格表示、箱詰めなど連日ご協力をいただきました。

バザー前日には、時より雨が降る中、民生委員、地区労働者福祉協議会、地区社協、ボランティアの皆さんの協力により、物品の運搬から、会場の設営、陳列までしていただきました。



迎えた当日は、天候にも恵まれ快晴の一日で、市内外から多くの皆さんにお越しいただき、開店を待つ長蛇の列ができました。また、販売や会場整理などには約350人のボランティアが活躍し混乱もなく終日多くの人で賑わい、大盛況のうちで終了しました。



ここに物品をご寄付くださいました皆さま、また、当日お買い上げにご協力いただきました皆さま、連日にわたりボランティアとして活躍していただきました皆さまに深く感謝を申し上げます。



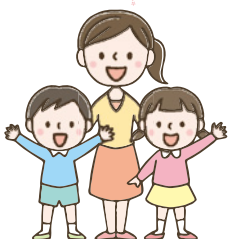
第42回愛のバザーの収支は次のとおりです。なお、経費節減のため、個別の礼状は省略させていただいておりますので、ご了承ください。

## 「愛のバザー」収支報告

☆収入	
売上	1,709,072 円
寄付金等	55,755 円
-----	
★支出	
必要経費	269,322 円
収 益	1,495,505 円

この収益は、下松市共同募金委員会を通し、市内の福祉施設・団体の活動助成や本市社協が行う地域福祉活動として有効に活用させていただきます。

ご協力  
ありがとうございました。



# 活動レポート 写真とともに紹介します



## 今日からあなたも

### 認知症サポーター

8月29日、下松福祉センターで、下松市介護支援ボランティアポイン  
ト制度事業登録者研修会を開催しま  
した。

当日は約70人の参加者が、認知症  
サポーター養成講座を受講しまし  
た。講座では、認知症の基礎知識だ  
けでなく、実際に認知症の人と関わ  
る際の注意事項や接し方について、  
施設職員による寸劇を交えながら勉  
強しました。

今回の研修会で学んだことを、今  
後のボランティア活動に活かしてい  
ただければ幸いです。



## いつ起こるか分からない

### 災害に備えて

8月18日、光市総合福祉センター  
あいばーく光で、災害ボランティア  
センターの運営に関する基礎的な知  
識を学ぶことを目的に、「周南3市  
災害ボランティア養成講座」を開催  
しました。

高校生を含む83人が参加し、災害  
ボランティアと災害ボランティアセ  
ンターについての説明や平成30年7  
月豪雨災害における実践報告、模擬  
訓練を体験しました。

参加者からは「訓練の大切さを実  
感した」という意見も聞かれ、皆さん  
真剣な面持ちで取り組んでいました。

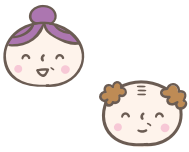


## ふくしについて

### 学びました

夏休み中の4日間、中学生と高校  
生を対象に「サマースクール'19」を  
開講しました。

初日の研修会では、手話やゲーム  
を通して楽しくコミュニケーションを  
学びました。後日の施設体験では、  
希望した施設（市内3つの保育園・  
松寿苑・しょうせい苑）で体験実習  
を行い、利用者とふれあいながら福  
祉への想いを強くしていました。



7月26日

## 「小さな親切」運動実行章

### 伝達式が行われました。

6人の実行者に実行章が伝  
達されました。

受章者（敬称略）

吉山泰（旗岡）・椎木筆子（東  
陽）・山本明子（藤光）・大中  
邦裕（栄町）・山根紀明（楠町）・  
山根輝雄（楠町）

その後、下松支部の実行委  
員会が行われました。

皆さんの身近に小さな親切  
を行っている人がいましたら、  
推薦してくださいますようお願い  
いたします。





## 善意の花束

社会福祉事業のためにと、市民の皆様から、善意銀行に届明けその他の厚志を含めてたくさんの方の善意が寄せられました。ここに厚くお礼申し上げます。

なお、氏名・金額はご了承いただいた方のみ掲載しています。(順不同)  
令和元年6月16日～令和元年9月15日 受付分

### 香典返し

下谷 村本継夫様 ご香典により金額は掲載しておりません

(御母堂) フミエ様

大手町 千同蹉代子様 一〇〇,〇〇〇円

(御主人) 利行様

生野屋 内山笑子様 一〇〇,〇〇〇円

(御主人) 英征様

### 指定寄付

日立製作所労働組合笠戸支部様

二二五,七五二円

累計 一七,三八五,五二六円

### 一般寄付

東陽 匿名様 一〇〇,〇〇〇円

累計 六一七,九〇五円

玉鶴ふれあい芸能ショー参加団体御一同様

一八,〇〇〇円

累計 三六,〇〇〇円

東洋鋼鈹昭和通りアパート職長会様

三,一〇七円

### 物品寄付

(有)スマイル・ケア様

介護用品(シューズ) 一件

マルハン下松店様

介護用品(紙おむつ) 一件

リングブル

使用済切手

一七件

お菓子



善意銀行は、市民の皆様からのごころのこもった寄付金や物品をお預かりし、その善意を社会福祉等に役立てようとするものです。

**善意銀行は、地域福祉活動推進の貴重な財源となっています。ごつかが協力ください。**

## ひとり親世帯見舞金の

### 交付申請のご案内

共同募金運動の一環として、12月1日から歳末たすけあい募金が実施されます。歳末たすけあい募金では、ひとり親世帯に対して、地域で安心して新しい年を迎えていただけるよう、見舞金を交付します。

#### 【交付対象者(申請ができる世帯)】

- 10月1日現在及び見舞金交付時、下松市内に住所があり居住する世帯
- 福祉医療費受給者証(ひとり親家庭医療費助成用)をお持ちの世帯
- 交付予定額 一世帯あたり五,〇〇〇円

★ただし、在宅介護見舞金・交通遺児見舞金受給者を除く

#### 【申請方法】

申請書は、下松市社会福祉協議会、市役所長寿社会課(1階11番窓口)、市役所各出張所、末武公民館、中村総合福祉センターで、10月28日(月)から配布します。申請書に必要事項を

記入、押印のうえ下松市社会福祉協議会へ提出して下さい。(申請書は下松市社会福祉協議会のホームページからもダウンロードできます。)

#### 【添付書類】

申請者である保護者の福祉医療費受給者証(ひとり親家庭医療費助成用)の写しを添付して下さい。

#### 【申請期間】

11月1日(金)から11月22日(金)まで 8時30分～17時15分  
※土、日曜日、祝日を除く  
(郵送の場合は11月22日(金)必着)

#### 【交付方法】

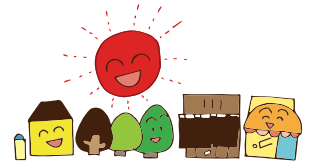
申請書の確認後、対象者には、民生児童委員を通して、12月以降に見舞金を交付します。

#### 【申請及び問い合わせ先】

〒744-0022  
下松市大字末武下617番地2  
下松福祉センター内  
下松市社会福祉協議会  
☎④2242

# あなたのまちの 福祉員さん

だれもが安心して暮らせる  
住みよいまちづくりをめざして



「福祉員」とは、地域住民の皆さんの中から選出され、地区社会福祉協議会長の推薦を受け、下松市社会福祉協議会長から委嘱を受けて活動する「小地域福祉活動の推進者」で、おおむね自治会単位に設置されており、市内では約 330 人の福祉員が活動しています。



福祉員連絡会議の様子

## ◇ 福祉員の基本的な役割 ◇

### 見守る

#### 地域の困りごとのアンテナ役

福祉員の活動や自治会、日常的なご近所付き合いを通して、高齢者や障がい者、小さなお子さんがいる世帯など、困りごとを抱えていないか見守ります。

### つなぐ

#### 関係者へのホウ・レン・ソウ役

(報告) (連絡) (相談)

地域の困りごとを民生委員・児童委員や自治会長、地区社会福祉協議会、関係機関などへの報告、連絡、相談につなげていきます。

### 参加する

#### 地域の方への呼びかけ役

担当地域の人や知り合いなどから福祉に関する相談を受けた場合は、福祉に関する情報を伝えます。また、地域での福祉活動に自ら参加するとともに、地域の皆さんに伝える役割もあります。

## ボランティア探訪



「はごろもグループ」は、カラオケによる施設への慰問活動を行っているグループで、利用者の皆さんに「楽しんでいただくこと」をモットーに活動しています。歌はもちろんのこと、マイクを持って利用者の中に入りコミュニケーションをとるなど「楽しい時間」を過ごしています。会員の中には、90代の現役歌手も活躍しており、グループでの活動が元気の源になっているそうです。



「福寿会」は、市社協のふれあい食事サービス事業の支援や末武公民館の行事への参加・協力を行っているボランティアグループです。今回はふれあい食事サービス事業の調理中にお邪魔しました。調理場では、皆さん手際よく調理されており、和気あいあいとした雰囲気があります。印象的で、利用者に喜んでいただけるよう工夫しているそうです。会食時には、利用者の声を直接聞く機会もあり、ボランティアの皆さんのやりがいにつながっています。

# 掲示板

下松市社会福祉協議会法人化 60 周年記念

令和元年度

## 下松市社会福祉振興大会

日時 令和元年 11月21日(木) 13:30～16:00

場所 スターピアくだまつ 展示ホール

内容 式典……………13:30～  
開会行事・功労者表彰

アトラクション ……14:10～  
第1しょうせい苑利用者によるパフォーマンス

講演……………14:30～



講師 ご近所福祉クリエイター 酒井 保 氏

演題 つながる喜び、つなげる喜び  
～あなたは、どんな地域に暮らしたいですか？～

### 講師プロフィール

ご近所福祉クリエイター 酒井 保 (さかい・たもつ)  
地域支え合いやボランティア活動、介護予防・地域包括ケアなどをテーマに全国を講演行脚・執筆活動を行っている。イラストレーターとしても活動中。



その他 入場無料

手話通訳・要約筆記あり

【問い合わせ】 下松市社会福祉協議会 ☎ ④2242 FAX ④2330

## 「下松市社会福祉法人地域公益活動推進協議会」が設立されました!

7月5日、下松市において福祉施設・事業所を運営する社会福祉法人が相互に連携・協働し、地域の福祉課題の解決に向けて公益的な取り組みを推進する下松市社会福祉法人地域公益活動推進協議会が設立されました。

協議会では、役員を選任が承認され、参加法人がお互いの強みを生かし、相談事業の連携に向けて取り組むことになりました。

### 【参加法人】

法人名	施設名
愛育会	平田保育園・愛隣幼児学園
くだまつ平成会	特別養護老人ホームほしのさと
元気の会	地域密着型特別養護老人ホームほがらか
孝志会	花岡保育園
幸洋福祉会	特別養護老人ホーム松寿苑
松星苑	障害者支援施設 第1・第2しょうせい苑
和光保育園	和光保育園
緑山会	地域密着型特別養護老人ホーム星てらす
下松市社会福祉協議会	下松市社会福祉協議会